

# みえ県議会だより

NO.144

平成27年(2015年)  
10月1日



島々の連なる熊野灘の眺望

## 委員会の動き (P1 ~ P3)

三重県議会では、現在、7つの常任委員会と1つの特別委員会を設置しています。

今回は、各委員会の県内調査の状況をご紹介します。

## 主な活動内容 (P3 ~ P4)

地方創生に関する政策討論会議や県政運営等に関する知事への申し入れ、平成27年度第1回三重県議会議員勉強会などをご紹介します。

行財政の運営や地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査します。



島の旅社推進協議会での調査

次に、スポーツを通じた地域活性化の観点から、紀北町が取り組むスポーツ合宿の誘致について取り組みの現状や課題などについて調査しました。松阪市

では、生活弱者に対する生活交通の維持・確保や利用促進の状況を行いました。また、高度部材隊の皆さんとの意見交換を行いました。尾鷲市では、地域の特性を生かした地域づくりの現状や定住促進に向けた取り組みを調査したほか、同市で活躍されている地域おこし協力隊の皆さんの活動状況について調査しました。さらに、スポーツを通じた地域活性化の観点から、紀北町が取り組むスポーツ合宿の誘致について調査しました。松阪市

では、生活弱者に対する生活交通の維持・確保や利用促進の状況を行いました。また、高度部材隊の皆さんとの意見交換を行いました。尾鷲市では、地域の特性を生かした地域づくりの現状や定住促進に向けた取り組みを調査したほか、同市で活躍している地域おこし協力隊の皆さんの活動状況について調査しました。さらに、有限会社兵吉屋(鳥羽市)では、「海女」を生かした観光誘客の取り組みを、志摩市

官が連携し中小企業を支援する取り組みや、新エネルギーの研究を行う企業の取り組みなどを調査しました。桑名市陽だまりの丘では、官民が連携して行うスマートライフを推進する取り組みを調査しました。さらに、有限会社兵吉屋(鳥羽市)では、「海女」を生かした観光誘客の取り組みを、志摩市

### 総務地域連携常任委員会

### 戦略企画雇用経済常任委員会

南西部地域の活性化の観点から、答志島を拠点として活動している「島の旅社推進協議会」において、島の資源を有効に活用した事業展開の状況や地域住民とのネットワークづくりなどを調査しました。また、尾鷲市では、

カフェ・レストラン「Cottt i 菜」(津市)において、障がい者がいきいきと働く姿を通じ、障がい者雇用の理解を促進する取り組みなどを調査しました。また、高度部材イノベーションセンター(四日市市)では、産学官が連携し中小企業を支援する取り組みや、新エネルギーの研究を行う企業の取り組みなどを調査しました。桑名市陽だまりの丘では、官民が連携して行うスマートライフを推進する取り組みを調査しました。さらに、有限会社兵吉屋(鳥羽市)では、「海女」を生かした観光誘客の取り組みを、志摩市